

下連雀五丁目第二地区開発事業に伴う  
対応に関する説明会（高山小）

**議 事 録** ※質疑応答につきましては、発言の要旨を記録したものです。

日 時 平成 30 年 3 月 26 日（月）午後 6 時 30 分～午後 6 時 52 分  
会 場 高山小学校 2 階会議室  
参加者 保護者及び近隣住民等 8 人

## 1 開 会

## 2 教育部長あいさつ

三鷹市内では全体的に児童・生徒数の増加傾向が続いております。特に、三鷹の森学園の高山小学校の通学区域におきましては、マンション建設が相次ぎ、児童・生徒数が急増したため、校庭に時限付き新校舎を建設し、対応を図っているところでございます。

一方、隣接する東三鷹学園第一小学校・第六中学校の通学区域におきましては、近年児童・生徒数の減少が続いており、特に第一小学校におきましては、平成 20 年度をピークに現在まで 200 人近くの児童数が減少し、今後もさらに減少が続くと推計しているところでございます。そういった中で、新聞報道等でもご案内とは思いますが、下連雀五丁目の日本無線株式会社三鷹製作所跡地に大規模共同住宅建設が計画されまして、すでにまちづくり条例に基づきまして開発事業計画概要の説明が行われ、そのような情報を踏まえて市教育委員会で対応を検討してきたところでございます。

検討の結果、児童・生徒数の増加が見込まれる下連雀五丁目の当該地区につきましては、全市的な視点に立ちまして適正な学習の環境の確保を図るために、現在の三鷹の森学園高山小学校・第三中学校の通学区域から、児童・生徒数が減少している東三鷹学園第一小学校・第六中学校への通学区域の変更を行うことについて、教育委員会として、1 月 5 日に「下連雀五丁目第二地区開発事業への対応方針」として定めまして、2 月 8 日の市議会文教委員会で報告させていただいたところでございます。その後施政方針に掲げまして、市議会第一回定例会本会議でお示したところでございます。

変更にあたりましては、保護者や地域の皆さまに丁寧な説明を行いまして、ご理解をいただいて、適正な学習環境の確保とともに、通学路の安全対策等について検討を進めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 3 出席者紹介

#### 4 概要説明（学務課長）

それでは、「下連雀五丁目第二地区の開発事業に伴う対応について」、ご説明させていただきたいと思いますが、内容につきましては、高山小学校と第三中学校に関連することを中心に説明させていただきたいと思います。

この開発事業でございますが、下連雀五丁目の日本無線株式会社三鷹製作所跡地のA地区部分に678戸の共同住宅（マンション）と商業施設等の建設が計画をされております。工事期間については、平成33年2月末まで予定されております。

この日本無線三鷹製作所跡地のA地区及びB・C地区、それからその西側の地域を含めて現在の通学区域は、高山小学校と第三中学校になっております。

教育委員会では、市内でこのような開発事業が計画された場合には、児童数の推計を行っています。推計は、市内の人口動態の傾向や近年の市内の共同住宅が建設された際の児童が入居する割合、転居率、入学率などを用いて算出しています。

そこで、この開発事業に伴う推計、児童数への影響でございますが、事業者より平成32年（2020年）の3月より、先行引渡しを開始する予定と聞いております。そこで、影響が生じると想定される初年度（平成32年度）には、60人から75人程度の増加、ピーク時と思われる平成39年から40年度には、最大で、320人から350人程度増加するのではないかと見込んでおります。

この児童数の増加への対応でございますが、通学区域である高山小学校は、児童数が今後も増加が見込まれることから、これ以上の受け入れは困難であること見込んでおります。また、隣接する学校で受け入れた場合の推計でございますが、第四小、第六小学校においては既存校舎での受け入れが可能な学級数を超えてしまうということで、受け入れが困難であると見込んでおります。

また、第一小学校及び第六中学校の場合は、児童・生徒数が年々減少している状況があり、教室の確保が可能なことから、受け入れが可能であると判断したところです。

以上のことから、この日本無線三鷹製作所跡地のA地区と、住宅建設の制限を加えており児童数に影響がないB・C地区がありますが、通学区域の連続性から、A・B・C地区を高山小学校・第三中学校から第一小学校・第六中学校への通学区域の変更により対応することといたしました。また、A・B・C地区を第一小学校区へ変更することに伴いまして、A・B・C地区の西側隣接地域が飛び地となってしまいますので、この西側隣接地域については、第六小学校と第一中学校への変更により、対応することといたします。

この通学区域の変更に伴う課題と今後の対応の中で、西側隣接地域についてですが、この地域は、現在45人の児童が就学している地域で、高山小学校と、指定校変更で第四小学校と第六小学校へ通学している地域です。

この地域の学区を、第一小学校や第四小学校とした場合については、それぞれの学校で最大学級数に影響がでることから、この西側隣接地域については、受け入

れが可能であり、通学距離が近距離となる、第六小学校への変更により対応することといたします。

なお、第四小、高山小、第三中学校に、この西側隣接地域から就学している児童・生徒の皆さん、それからお兄さんやお姉さんが就学している場合は、それぞれの学校への就学を可能としてまいります。

最後に、今後のスケジュールでございますが、通学区域の変更は、児童・生徒をはじめ、保護者や地域の皆さまにも大きな影響を与えることとなりますので、関係する学校の保護者や関係する地域の皆さまへの説明会等を実施しまして、周知を図ってまいります。3月16日には、第一小学校・第六中学校の保護者と第一小学校の近隣の皆さまへ説明会を開催しました。今後も、関係者の皆さまに説明会を順次実施していく予定でございます。

## 5 質疑応答

①質問者	この変更については、決定ということでしょうか。例えば、シミュレーションの結果、もうちょっと人が増えそうだということで、もっと広い範囲で学区を変更するという話はあるのでしょうか。
学務課長	この方針については、通学区域である高山小学校は、児童数が今後も増加が見込まれること、隣接する第四小、第六小学校において既存校舎での受け入れが可能な学級数を超えてしまうことで、受け入れが困難であること、一方で、第一小学校及び第六中学校の場合は、児童・生徒数が年々減少している状況があり、教室の確保が可能であることから、受け入れが可能であると判断したものです。
①質問者	私が質問した背景というのは、私の家がA地区の東側なので、今後、児童・生徒数が推計より多かったことで、A地区の東側も学区を変えるのかという質問です。
学務課長	通学区域の変更が必要になるかどうかについては、実際の状況・動向をみながら見極めていくこととなります。 現行で見込んでいる推計値は、市内の人口動態の傾向や近年の市内の共同住宅が建設された際の児童が入居する割合などを用いて算出しています。高山小学校は、児童数の増加に伴い、時限付き新校舎を建設し対応を図っているところであり、教室の確保や一定の上振れした場合も想定して、十分変更しないで対応できると考えております。
②質問者	今高山小に通っている児童は、高山小学校のままでいられるという判断でよろしいですか。
学務課長	今すでに通われているお子さんについては、そのまま高山小学校に通っていただくこととなります。

③質問者	今高山小に通っている子は、三中へそのまま進学できるのか。
学務課長	そのまま三中へ進学となります
③質問者	今回のやりとりなどは、学校のホームページに載せていただけるのでしょうか。
学務課長	なるべく早めにと考えていますが、内容は要旨としてまとめたものを、市のホームページに掲載する予定です。
③質問者	この細かいやり取りも含めてでしょうか。
学務課長	今日説明をさせていただいている内容については、市のホームページに掲載しております。説明会をして、どういう質問があつて、どういう回答をしているかということについては、まとめたものを掲載する予定です。
④質問者	今、説明のありました市のホームページに掲載する、というものののですが、三鷹の森学園のホームページまたは高山小学校のホームページから、外部リンクをはることは可能でしょうか。
学務課長	学校と相談させていただいて、見やすいようなかたちで、リンクをはるという対応をしていきたいと思っております。
⑤質問者	新しいマンションにお住まいの方がどうしても高山小に通いたい、といった場合、そういった方がすごく増えてしまうと、それでまたあふれてしまうこともあるのではないかと懸念があるのですが、強制力はあるのでしょうか。
学務課長	現状でも、高山小学校への指定校変更の希望については、児童数の増加ということから制限をかけております。指定校変更の基準に合致する要件があれば、高山小学校へ通学することも可能ですが、受け入れる余地が限られることから、基本的には一小に通っていただくということになります。
都市計画課長	事業者には通学区域について、重要事項説明でマンション購入者にしっかり説明をするように指導しております。そのような事案が起こらないように対応してまいりたいと考えております。
⑤質問者	小学校だけでなく、中学校に関しても同じようにしてほしい。
都市計画課長	同じく、重要事項説明の中でしっかり説明をするように指導しております。

## 6 閉会